

## 滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」 令和2年度(2020年度)運営方針【改訂版】

### 1. 拠点の基本的機能の充実・強化と「新しい生活様式」への対応

開設からの4年目を迎える年度として、滋賀のブランド力・価値の向上、滋賀県経済の活性化(消費拡大、誘客促進など)に向けて、感染拡大の防止と安全の確保に十分配慮しながら、企画催事、食の体感、情報発信、マーケット、総合案内等、「ここ滋賀」の基本的機能のさらなる充実・強化に取り組む。

また、新型コロナウイルスの感染拡大に直面し、これまでとは異なる「新しい生活様式」が求められる中、社会状況の変化に伴う新たなニーズへの対応を行う。

### 2. ドラマ放映を活かした情報発信拠点へ

本県が舞台となる大河ドラマ「麒麟がくる」の放映という好機を活かし、滋賀県観光キャンペーン「戦国ワンダーランド」と連携を図るとともに、連続テレビ小説「スカーレット」の放送効果を最大限活用しながら、関係機関とも連携した効果的な情報発信を行い、観光誘客や県産品の振興につなげる。

### 3. 全館活用型地域プロモーションおよび拠点外取組の推進

市町等による企画催事とマーケットやレストラン等の機能を連動させ、感染防止対策を講じた上で、全館活用型の企画催事を引き続き推進する。

また、多様なチャレンジの機会を創出するとともに、事業者による首都圏での販路開拓への支援やショッピングサイトの商品力強化等を通じて拠点外での取組を推進する。

### 4. 「ここ滋賀」から滋賀への誘客促進

好立地にあって多くの人々が来館する「ここ滋賀」の強みを十分に活かし、滋賀へといざなう機能を高めるため、観光コンシェルジュによる誘客機能を強化することにより、国のGoToキャンペーンや県の観光振興施策とも連動をさせながら、滋賀ファンの獲得および滋賀への誘客促進を図る。